3-4 人口の特色と資源・エネルギー

▶ 映像との対応 /「人口の特色と資源・エネルギー」

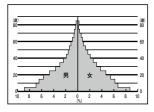
Point!

■ 人口の特色

- (1) 世界の人口…約(¹ **77億**)人(2019年)。1960年以降,(² アジア)州や(³ アフリカ)州の発展途上国で(⁴ 人口爆発)とよばれる人口の急激な増加がおきている。
- (2) 日本の人口…約(⁵ **1億2600万**)人(2019年)。(⁶ **出生率**)が低下し,(⁷ **平均寿命**)が伸びたことで,子どもの数が減り(少子化)高齢者の割合が上がる(高齢化),(⁸ **少子高齢化**)が進んだ。

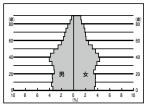
人口分布の偏りも課題となっていて、東京、大阪、名古屋の(***三大都市圏**)では、(*¹⁰ 過密)により交通渋滞や大気汚染が発生している。一方、東北地方や中国・四国地方では、(*¹¹ 過疎)により産業の衰退が進んでいて、人口の半数以上が65歳以上の(*¹² 限界集落)も見られる。

- (3) 人口ピラミッド…ある国や地域の年齢別・男女別の人口構成を示したもの。一般的には (¹³ 富士山型→つりがね型→つぼ型) へと変化していく。
 - ① (14 富士山) 型



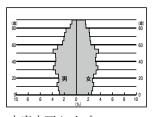
多産多死タイプ。 (¹⁷ **発展途上国**) で多く見られる。

② (15 つりがね) 型



人口増加率の低下したタイプ。

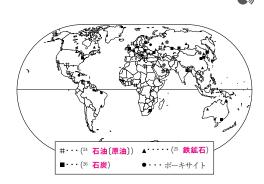
③ (¹⁶ **つぼ**) 型



少産少死タイプ。 ②より年少人口が少ない。

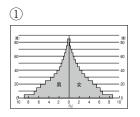
2 資源・エネルギー

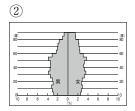
- (1) 世界の資源分布
 - ① 石油産出国(2018)
 - … 1 位 (¹⁸ ロシア連邦), 2 位 (¹⁹ アメリカ合衆国),3 位サウジアラビア
 - ② 石炭産出国(2017)
 - …1位(²⁰ **中国**), 2位(²¹ **インド**), 3位インドネシア
 - ③ 鉄鉱石産出国 (2017)
 - …1位(²² オーストラリア), 2位(²³ ブラジル), 3位中国
- (2) 日本の資源輸入先 (2019年)
 - ① 石油輸入先…1位(27 サウジアラビア),2位アラブ首長国連邦,3位カタール
 - ② 石炭輸入先…1位(** オーストラリア). 2位インドネシア. 3位ロシア
 - ③ 鉄鉱石輸入先…1位(29 **オーストラリア**), 2位ブラジル, 3位カナダ
- (3) 世界の発電…カナダでは約60%を (³⁰ **水力発電**) でまかなっている。フランスでは約70%を (³¹ **原子力発電**) でまかなっている。
- (4) 持続可能な社会のための取り組み
 - …限りある鉱産資源に頼らず、(³² 地球温暖化)の原因となる温室効果ガスも排出しない、太陽光や風力などの(³³ 再生可能エネルギー)の利用が進められている。

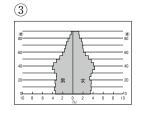


Тгц

- 次の各問いに答えなさい。
 - (1) 2019年時点の世界の人口はどれくらいか。次から選んで答えなさい。 [63億人 68億人 72億人 77億人 82億人]
 - (2) 1960年以降、世界で急速に人口が増加した現象を何というか。
 - (3) 世界で人口増加率の高い地域を2つ答えなさい。
 - (4) 女性が生涯に産む子どもの数が減少していることを何というか。
 - (5) 平均寿命が伸び、65歳以上の人口が増加することを何というか。
 - (6) 65歳以上の人口が半数を占める集落を何というか。
 - (7) 次の①~③の人口ピラミッドはそれぞれ何型か。







- (8) 人口ピラミッドは (①) 型→ (②) 型→ (③) 型のように変化する。①~③にあてはまる語句を答えなさい。
- 2 次の各問いに答えなさい。
 - (1) 石油を多く産出する上位2か国を順に答えなさい。
 - (2) 石炭を多く産出する上位2か国を順に答えなさい。
 - (3) 鉄鉱石を多く産出する上位2か国を順に答えなさい。
 - (4) 日本は石油をどの国から最も多く輸入しているか。
 - (5) カナダの発電で約60%を占める方法は何か。
 - (6) フランスの発電で約70%を占める方法は何か。
 - (7) 火力発電により排出される温室効果ガスはどんな現象の原因となるか。
 - (8) 太陽光や風力などのエネルギーを何というか。

П

(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)	1	
	2	
	3	
(8)	1	
	2	
	3	

9

(1)	1位	
	2位	
(2)	1位	
	2位	
(3)	1位	
	2位	
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		
(8)		

Exercise

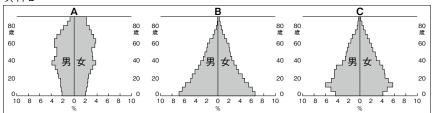
↑次の各問いに答えなさい。

資料1

面積 (2	2017年)	1億3,61	3万km²		
A 23.4%	アフリカ 22.3	∃−ロッパ 16.9	B 18.0	C D 6.3	
人口 (2019年) 77億1,134万人					
	A 59.7%			-Dy/\(\frac{\mathbb{B}}{8.4}\) 8.4 4.8	
				D	

(「世界国勢図会2019/20」などにより作成)

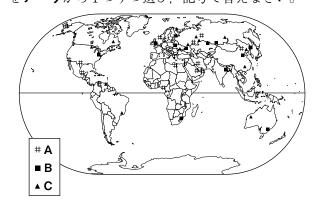
資料 2



- (1) 資料1は世界の6つの州の州別人口・面積を表している。これについて各問いに答えなさい。
 - ① 世界の6つの州のうち、グラフ中の**A**にあてはまる、人口・面積ともに最大の州はどこか答えなさい。
 - ② 世界の6つの州のうち、グラフ中の**D**にあてはまる、人口・面積ともに最小の州はどこか答えなさい。
 - ③ 世界の人口は1960年以降急速に増加している。このことを何というか。
- (2) 資料 $2 \, \text{の} \mathbf{A} \sim \mathbf{C}$ は、日本の1935年、1960年、2009年のいずれかの人口ピラミッドを示している。これについて各問いに答えなさい。
 - ① 日本の人口ピラミッドはどのように変化してきているか、**A**~ **C**を古い順に並べなさい。
 - ② ①のうち最も新しい年代のピラミッド型を何というか。
 - ③ 日本では、近年、子どもの数が減少している。このような現象を何というか。
 - ④ 65歳以上の人口の割合が上がることを何というか。
 - ⑤ 人口の半数以上が65歳以上の集落を何というか。

(1) (1) (2) (3) (2) (1) (4) (5)

- 2 次の各問いに答えなさい。
 - (1) 次の地図は鉱産資源のおもな産出地を示したもので、地図中の A~ Cはア~ウのいずれかの鉱産資源である。A~Cにあてはまるもの を**ア**~**ウ**から1つずつ選び, 記号で答えなさい。



2 (1) A В С (2)

ア 鉄鉱石 **イ** 石油 ウ石炭

(2) 日本の石油の輸入相手国の第1位となっている国をア~エから1つ 選び、記号で答えなさい。

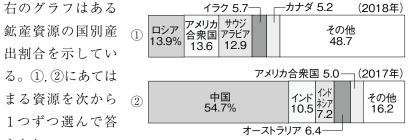
ア アメリカ

イ サウジアラビア

ウ 中国

エ オーストラリア

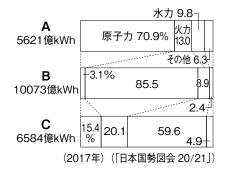
- ・次の各問いに答えなさい。
 - (1) 右のグラフはある 出割合を示してい る。
①
、
②
にあては まる資源を次から 1つずつ選んで答 えなさい。



(「世界国勢図会」2019/20,「日本国勢図会」20/21より作成)

石炭 石油 天然ガス 、鉄鉱石 ウラン

(2) 右のグラフはフランス, カナ ダ, 日本の発電量の内訳を表 している。日本にあてはまる ものをA~Cから1つ選び, 記号で答えなさい。



3

Ŭ	•	
(1)	1	
	2	
(2)		